

# 令和 7 年度以降の 嘉麻市バス事業計画について

嘉麻市役所交通政策課

令和 6 年 5 月 2 8 日

# 嘉麻市バスの現状について

【過去4年間の利用者数推移】

単位：人

路線名		R2	R3	R4	R5	合計	R5-R4 (R5前年比)	令和5年度 便当たり人数
幹線 路線	稲築桂川線	12,887	17,237	24,913	26,070	82,264	1,157	2.8
	熊ヶ畑桂川線	38,238	38,739	41,275	40,948	158,873	-327	3.8
	市内循環線（東回り）	11,848	17,515	20,568	23,499	76,361	2,931	5.0
	市内循環線（西回り）	8,186	11,089	11,326	8,579	36,417	-2,747	2.0
	幹線路線合計	71,159	84,580	98,082	99,096	353,915	1,014	
枝線 路線	山田北回線	3,736	3,893	3,547	3,911	15,451	364	3.3
	山田南回線	3,098	3,351	3,318	3,245	12,939	-73	2.8
	山田地区デマンド	2,214	2,635	3,625	5,080	15,009	1,455	
	山田地区合計	9,048	9,879	10,490	12,236	43,399	1,746	
	稲築北回線	1,526	2,251	2,362	2,645	9,067	283	2.3
	稲築南回線	2,915	3,385	3,224	3,214	12,728	-10	2.7
	稲築地区デマンド	891	1,931	3,547	5,227	13,376	1,680	
	稲築地区合計	5,332	7,567	9,133	11,086	35,171	1,953	
	碓井線	965	1,393	1,465	1,180	4,718	-285	1.0
	碓井地区デマンド	1,068	1,378	1,368	1,764	5,974	396	
	碓井地区合計	2,033	2,771	2,833	2,944	10,692	111	
	嘉穂線(R6.3.31廃止)	1,994	64	109	85	2,228	-24	0.1
	嘉穂地区デマンド	1,779	4,170	4,537	4,661	15,271	124	
	嘉穂地区合計	3,773	4,234	4,646	4,746	17,499	100	
	定時定路線合計	14,234	14,337	14,025	14,280	56,876	255	
デマンド合計	5,952	10,114	13,077	16,732	45,925	3,655		
枝線路線合計	20,186	24,451	27,102	31,012	106,761	3,910		
総計	91,345	109,031	125,184	130,108	460,676	4,924		

【過去4年間の利用実績】

R2年度：91,345人

R5年度：130,150人

→市バス全体で**38,805人増**

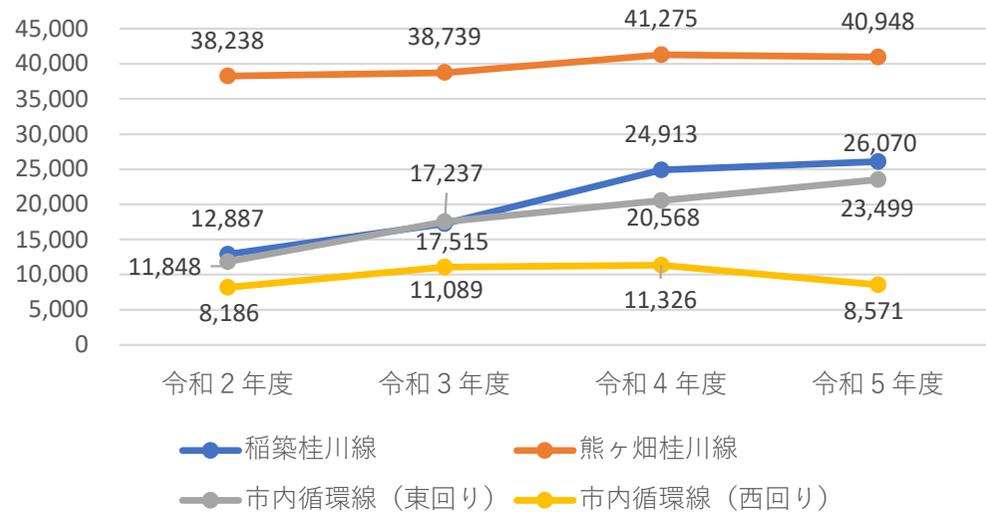
R2年度から新たな運行形態として嘉麻市バスを運行したが、R2年度とR5年度を比較すると幹線路線においては**27,937人**、枝線路線については、**10,876人**利用者が増加した。特に、デマンドバスについてはR2年度からR5年度にかけて**10,830人**増加しており、実装当初は「予約することが大変」などの意見があったものの、利便性が浸透したことで、市民から一定の理解が得られたものと推察できる。

しかしながら、直近において利用者数が減少・低迷している路線や事業計画内の課題が顕在化してきたことから、さらなる路線の充実及び効率化が必要となる。

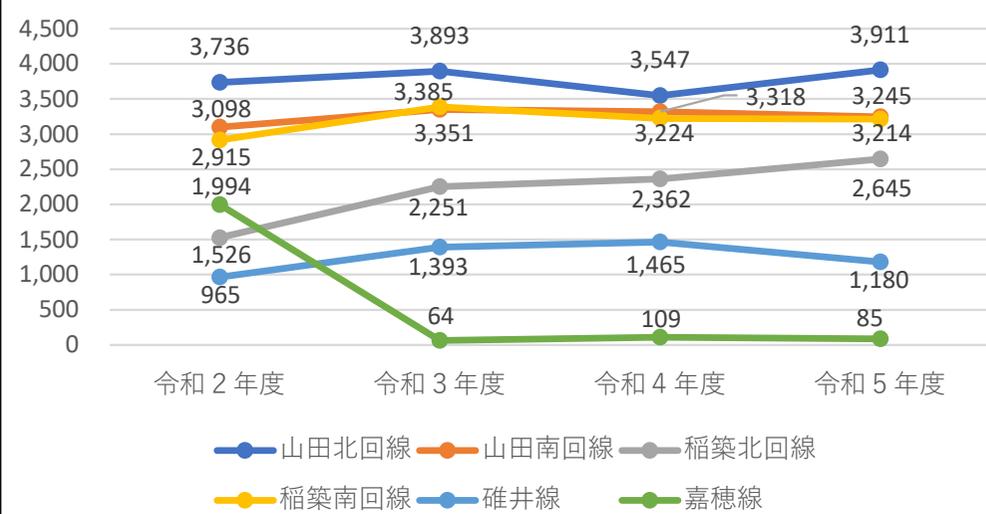
※嘉穂線については、令和6年3月31日をもって廃止。

# 嘉麻市バスの現状について（参考）

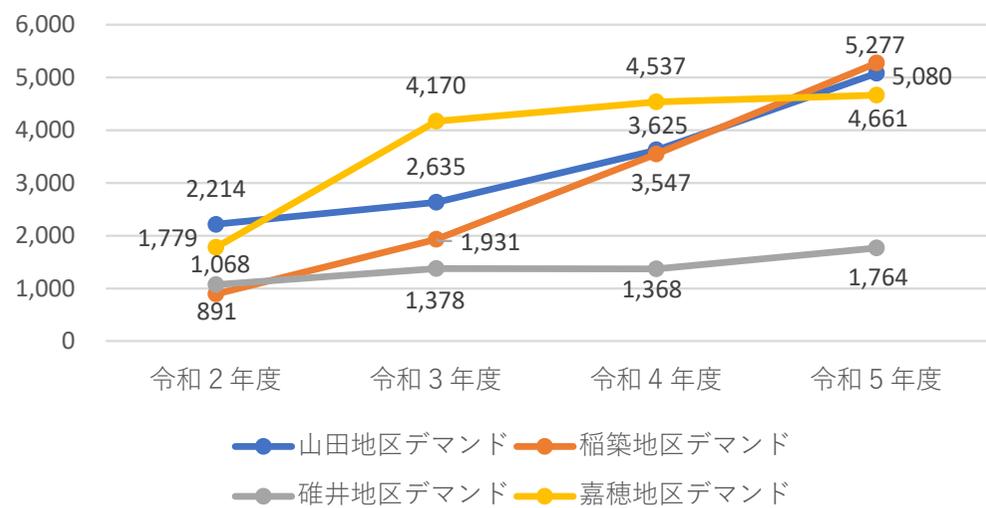
## 幹線路線



## 枝線路線



## デマンドバス



## 令和7年度からの契約更新に係る路線変更の検討

### 【令和7年度からの契約更新】

嘉麻市バスは、合併前の旧自治体において引き継がれた運行形態によるサービス格差等の解消を図るため、令和2年度から新たな形態において運行を開始した。その中で運行開始後に生じた市バスに対するニーズへの対応等については、随時事業計画等の変更を行い、公共交通の充実及び運行の効率化を図ってきたところである。

現在の運行形態については、令和6年度をもって運行業務委託契約期間が満了となるため、令和7年度からの契約更新に当たり、令和2年度から令和5年度の利用状況等から課題を抽出し、今年度嘉麻市バス事業計画の一部変更を検討している。

### 【運行形態毎の検討事項】

項目	課題等
全体事項	「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の改正に伴う運転手の拘束時間等への対応
幹線路線	各路線において一定の利用者数を有していることから、現在のダイヤを基礎とした、利用者増加を図るサービス供給量を再検討
枝線路線	過去の利用実績を基に、定時定路線とデマンド運行の優位性を再検討し、運行の効率化を図る
デマンド	デマンド運行に係る利便性・効率化を図る運用の再検討

※具体的な事業計画の変更内容については、次回以降の会議にて提示